

田植時の除草体系

5月以降は平年に比べやや高い気温で経過しておりますが、5月中旬に移植をした一部のほ場では代枯れ症状が散見されております。また、晴天日が続いたため表層剥離に苦慮するほ場も見受けられます。今後は気温も高く推移し、雑草の発生が懸念されますので以下を参考に対策を講じてください。

1. [ホタルイ]の除草剤体系

第1案 代かき後～移植前7日

(4成分)

メテオフロアブル
サインヨシフロアブル

移植後3日～ アップレZフロアブル
移植後5日～ ウルティモZフロアブル

第2案 (6成分) 移植直後～

ショキニーフロアブル

5月末～

レプラス1キロ粒剤

2. [オモダカ]の除草剤体系

移植直後～

第1案 (4成分)

ユニハーブフロアブル

5月末～

カウンスルコンプリートフロアブル
プライオリティ豆つぶ250

第2案 (5成分)

移植後5日～ ウルティモZフロアブル
移植直後～ カウントダウンフロアブル

6月上旬～

ワイドショット1キロ粒剤

3. [コナギ]の除草剤体系

(5成分)

移植後5日～ ウルティモZフロアブル
移植後3日～ カイリキZフロアブル

6月上旬～

ワイドショット1キロ粒剤

4. [クログワイ]の除草剤体系

移植後3日～

(7成分)

カイリキZフロアブル

6月上旬～

レプラス1キロ粒剤

5. [イボクサ]の除草体系

移植後3日～

(5成分)

カイリキZフロアブル

6月上旬～

ワイドショット1キロ粒剤

6. [マツバイ]の除草剤体系

移植直後～

第1案 (5成分)

カウントダウンフロアブル

6月上旬～

ワイドショット1キロ粒剤

第2案 (1成分) ・ ・ 稲刈り直後

クロレートS粒剤

※ 表層剥離等での除草剤の拡散抑制による効果低下が懸念される場合

代かき後～移植前7日

移植後～

クリアホープフロアブル

各種初中期一発剤

区分	薬剤名	成分名及び含有量 (%)			成分数
初期剤	メテオフロアブル	ペントキサゾン 5.0			1
	サインヨシフロアブル	ペントキサゾン 8.6			
	ユニハーブフロアブル	プレチラクロール 5.0	ベンゾフェナップ 20.0		2
	クリアホープフロアブル	ペントキサゾン 4.0	ACN 18.0		
	テマカットフロアブル	ペントキサゾン 7.2	ダイムロン 28.0		
	ショキニーフロアブル	ペントキサゾン 4.0	ブロモブチド 18.0		
初・中期一発剤	カウンシルコンプリートフロアブル	(注) トリアファモン 0.97	テフリルトリオン 5.8		2
	プライオリティ豆つぶ 250	(注) トリアファモン 2.0	フェンキトリオン 12.0		
	カイリキZフロアブル	プロピリスルフロン 1.75	テフリルトリオン 4.8	イプフェンカルハゾン 4.8	3
	イネキングフロアブル	ピラクロニル 3.6	ピラゾレート 20.0	ベンゾビシクロン 4.0	
	ウルティモZフロアブル	プロピリスルフロン 1.65	ピラゾレート 11.0	シクロピリモレート 5.5	
	銀河フロアブル	メタゾスルフロン 2.0	ピラクロニル 4.0	ダイムロン 20.0	
	アッパレZフロアブル	プロピリスルフロン 1.7	ピラクロニル 3.7	ブロモブチド 16.8	
	カウントダウンフロアブル	(注) トリアファモン 0.95	フェンキトリオン 5.7	フェントラザミド 5.7	
	コメットフロアブル	メタゾスルフロン 1.2	テフリルトリオン 4.0	ピラクロニル 4.0	
中期剤	アトトリ1キロ粒剤	ピリミスルファン 0.75			1
	トドメMF1キロ粒剤	メタミホップ 1.35			1
	ワイドショット1キロ粒剤	ペノキススラム 0.5	テフリルトリオン 3.0		2
	レブラス1キロ粒剤	メタゾスルフロン 1.2	ジメタメリン 1.0	テフリルトリオン 3.0 ダイムロン 10.0	4

(注)：後作に玉ねぎの作付けを予定している圃場には薬害が懸念されるため「トリアファモン」の成分が含まれている薬剤の使用は避けてください。

・ハウス周辺等に除草剤を散布する際は、近隣ハウスへの飛散に十分注意してください。

「水稻技術情報」<https://www.ja-ogata.or.jp/farming2/>をホームページで閲覧の際は、これまで必要だったパスワード入力なしで閲覧可能になりました。

※水稻以外の技術情報は、これまで通りパスワードの入力が必要です。